

厚生労働省職員の派遣状況

厚生労働省

平成 30 年 8 月 17 日時点

平成 30 年 7 月 9 日以降、厚生労働省本省及び国立感染症研究所から、広島県、岡山県、愛媛県に職員を派遣し、被災地支援を実施（8 月 17 日時点で合計 88 名の職員を派遣）。

被災県	被災地区	派遣人数	主な業務内容
広島県	広島県内各地	32 名	<ul style="list-style-type: none"> ○避難所の健康管理、衛生状態の確認、保健師等の派遣調整の支援 ○避難所の衛生物資等のニーズ把握 ○被災自治体との連絡調整（要望等の把握、本省への対応依頼、対応状況の共有） ○水道の復旧に向けた技術支援の調整 ○被災した医療機関・福祉施設等の復旧支援・応急給水支援の調整
	小計	32 名	
岡山県	岡山県内各地	36 名	<ul style="list-style-type: none"> ○避難所の健康管理、衛生状態の確認、保健師等の派遣調整の支援 ○避難所の衛生物資等のニーズ把握 ○被災自治体との連絡調整（要望等の把握、本省への対応依頼、対応状況の共有） ○水道の復旧に向けた技術支援の調整 ○被災した医療機関・福祉施設等の復旧支援・応急給水支援の調整
	(うち倉敷市)	15 名	
	小計	36 名	※8/17 時点では 2 名が稼働

愛媛県	愛媛県内各地	20名	<ul style="list-style-type: none"> ○避難所の健康管理、衛生状態の確認、保健師等の派遣調整の支援 ○避難所の衛生物資等のニーズ把握 ○被災自治体との連絡調整（要望等の把握、本省への対応依頼、対応状況の共有） ○水道の復旧に向けた技術支援の調整 ○被災した医療機関・福祉施設等の復旧支援・応急給水支援の調整
	(うち宇和島市)	2名	
	小計	20名	
合計		88名	※8/17時点では2名が稼働